

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

## 資料室

[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [自己啓発](#) | [賀川豊彦 \(4\)](#)[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)[教育カリキュラム](#)[日本国憲法](#)

### 賀川豊彦 (4)

21歳になった賀川豊彦は、本や衣服を詰めた行李を積んだ荷車を引いて、日本最大スラムであった神戸新川地区に向かいました。

新川の状況はひどいもので、500メートル四方に2千ものバラックが立ち、1500人もの人が住んでいました。

賀川は暗い小部屋がふたつしかない、みすぼらしい、しっくい壁の家に住みつきます。

その裏には共同のトイレ・洗面所・台所があり、クズ拾い、売春斡旋業者、売春婦、車夫、病人や、失業者たちとともに使っていました。

スラムでの彼の同室者は、栄養失調と皮膚病にかかっているアルコール依存症や梅毒患者、刑務所帰りの元殺人犯でした。

彼はキリストの犠牲を、他者への奉仕の最高の模範と考え、それまでも自己犠牲を大胆に実践していました。

そんな彼を知る人々も、賀川が新川のスラムに献身的に飛び込んだことには、さらに驚かされます。

絶望しそうになった時も再々あり、自分の手にあまると感じる時も度々ありました。

やがてこの貧困の中で生み出された不信、薄情、人間性の喪失が、想像していた以上に彼の活動を難しくすることを悟るようになります。

そして、そのような環境において、人間が落ち込みうる墮落がどれほど深いものかも学びます。

世話をする同室者から皮膚炎をうつされ、不眠症に悩む元殺人犯は賀川が手を握っていなければ眠れませんでした。

そうまでして貧しい人々に仕えても、彼らの暴力、粗野、無知の領域から逃れることはできません。

短刀を抜いた男から金を要求され、ピストルを振り回され、家に火をつけられ、酔っ払いに殴られて前歯を折られたりもしました。

それでもなお賀川は聖書の命令に従おうと、より一層努力することで、これらの困難に立ち向かいました。

ひとりの物乞いがやってきて「シャツが欲しい」とねだってきます。

彼がシャツを渡すと、さらに上着とズボンを求めてきました。

賀川はこれも渡してしまい、彼の来ているものは全部なくなります。

それで彼は、売春婦であった隣の女から鮮紅色の模様のある着物を借りて着ていました。

スラムでは、男たちが女の着物を着ていることは希ではなかったといいますが、神学校にこの女の着物で顔を出した時にはセンセーションを起こしたに違いありません。

賀川は定期的にスラムの巡回をし始め、病気の人々を訪問し、彼らが薬を得るのを手助けし、医者への訪問を手配し、病人の床ずれを洗ってやり、普通の人なら入ろうと考えもしないような不潔な小屋を掃除したりしました。

何回も挫折感を味わい苦しみました。彼の評判は日増しに高まってきました。

(つづく)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

**Worker's Library 会員登録****お申し込みはこちらです。**[>> 一覧へ戻る](#)

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

📄 サイトマップ   🔍 このサイトについて   🛡️ 個人情報保護の取組みについて

🏠 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

**Worker's Library** 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.